



【JM-09】

* 2024 年 4 月 (第 2 版)

2022 年 3 月 (第 1 版)

医療機器届出番号: 27B1X00116000306

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 送水吸引チューブ (JMDN コード: 70355000)

j o i m a x ポンプシステム用チューブセット

再使用禁止

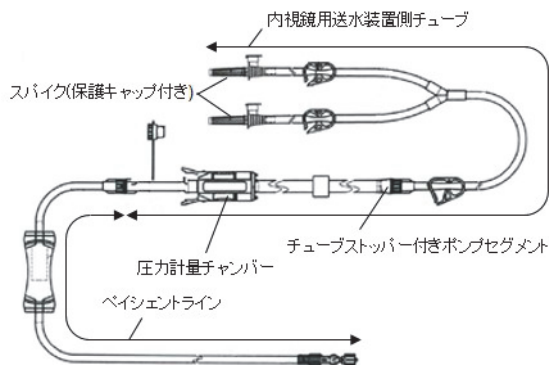
【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

1. 再使用禁止
2. 再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

＜形状＞



＜組成＞

ABS 樹脂、ポリプロピレン、アクリル共重合体膜、ポリカーボネート、シリコン、メチルメタクリレートアクリロニトリルブタジエンスチレン、潤滑油、高密度ポリエチレン、ポリ塩化ビニル (可塑剤: 2-エチルヘキシルテレフタレートを含む)

＜作動・動作原理＞

本品を内視鏡用送水装置に装着し、送水装置のローラーホイールの回転がチューブの蠕動運動を促すことで送水する。

【使用目的又は効果】

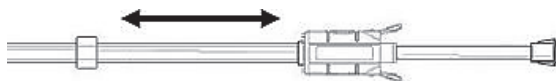
＜使用目的＞

本品は、送水装置と内視鏡との接続に用いる柔軟性のあるチューブである。

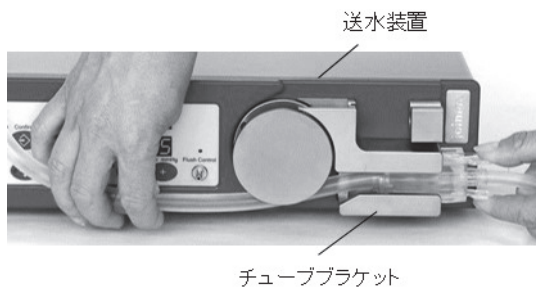
【使用方法等】

＜使用方法＞

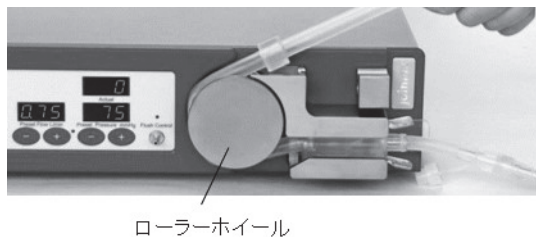
1. チューブセットを送水装置に装着する前に、2～3 回チューブを伸ばす。送水装置の電源が入り、セルフテストが正常に終了したことを確認する。



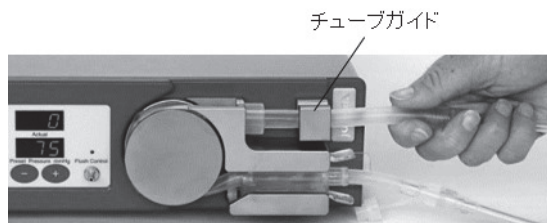
2. 送水装置のチューブブラケットに圧力計量チャンバーがロックされるまで挿入する。



3. チューブストッパー付きポンプセグメントをローラーホイールの周囲に導き、チューブブラケットの上部に乗せる。



4. チューブストッパー付きポンプセグメントをチューブガイドに装着する。



5. スパイクの保護キャップを外し、内視鏡用送水装置側チューブをリザーバーバッグと接続する。
6. ペイシエントラインを内視鏡と接続する。

＜組み合わせて使用する医療機器＞

販売名	医療機器認証番号
j o i m a x ポンプシステム	303ADBZX00063000

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
 - (1) 医師は内視鏡用送水装置の使用説明書に従って適切に本品を使用すること。
 - (2) 内視鏡の先端から液体が排出され、チューブ内に気泡がなくなることを確認したうえで使用すること。

2. 不具合・有害事象

本品の使用において、次のような不具合・有害事象がまれに現れることがあるので、異常が認められた場合は直ちに適切な処置を施すこと。

(1) 重大な不具合

1. 本品の破損

(2) 重大な有害事象

1. 血管閉塞

2. 血圧低下

(3) その他の不具合

1. 変形

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管上の注意

直射日光及び高温多湿をさけて保管すること。

＜有効期間＞

5年間[自己認証(当社データ)による]

本品のラベルの使用期限を参照すること。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

* エム・シー・メディカル株式会社

電話番号：06-6222-6606

製造元

ジョイマックス社(ドイツ)

joimax® GmbH